

ひとりごと” 今月は 歯科助手 大山 です



2月は 節分に恵方巻きを食べる
風習がありますよね★ 今回はその恵方巻きについて
調べてみました😊

恵方巻き発祥は関西

- ・ 恵方巻きは江戸時代から明治時代にかけて、商売繁盛を祈ったりしたのが始まりといわれています。
- ・ 名前も「丸かぶり寿司」や「太巻き寿司」と呼ばれることが多く、七福神にちなんで7つの具を入れて巻くのが基本になったようです。
- ・ かんぴょう、きゅうり、しいたけ、伊達巻、ウナギ、桜デンプン、高野豆腐が一般的に使用されます。

恵方巻きの食べ方

- ・ 太巻きは切らずに1本丸々食べるのが風習。
(縁を切らないという意味がこめられているそう)
- ・ 恵方巻きは 食べ終わるまで黙って食べる事。
(黙って食べないとご利益を得ることが出来ないよう)
- ・ 恵方をむいて食べる事。
(恵方というのはその年の幸せもつがさどる「歳徳神」^{としとくじん}がいるとされており、縁起が良い方向といわれている)



2017年の方角は 北北西 です!!

杉岡歯科医院 2017年の目標

杉岡歯科医院では毎年その年の目標を立てて、スタッフルームに貼って皆で共有しています。2017年も目標を立ててみました。

杉岡歯科医院の2017年の目標

* 相手に対し何ができるかを考えよう

先輩・後輩・院長・患者様・業者の方に対して、「何をしてもらうのか？」ではなく、「何ができるのか？」を考えよう。そうすれば、自然と周りのスタッフのフォローができるようになり、患者様のため・医院のためを考えて行動でき、自ら学ぼうという姿勢ができてきます。

* 愚痴・不平・不満を言わずプラス言葉を使おう

マイナス言葉（愚痴・不平不満・悪口・文句・泣き言）は、聞いている周りの人が暗い気分になるだけでなく、言った本人も、自分の放ったマイナス言葉が頭に残って、いつまでも嫌な経験が忘れられなくなってしまいます。

プラス言葉（ついでに・楽しい・感謝しています・ありがとう・うれしい）を口ぐせにすると、仕事も人生も楽しくなり、何事もいい方向に向かっていきます。

もしマイナス言葉を口にしても、反省する習慣を身につけましょう。

* 院内感染防止対策の強化

今年も引き続き院内感染防止対策をレベルアップしていきます。

* 床矯正システムの確立

床矯正スタンダードコースで学んだ事を元に、矯正の検査・説明をシステム化していきたいと思えます。

食育を伝えてきました！ ～日新中学2年食育授業～

2月17日(水)日新中学2年生に食育授業をしてきました。

まずは私の講話。

今回は、前年の、「スポーツと噛むことの大切さの関係」
「歯の役割と噛むこと」
に加え「鼻呼吸の大切さとあいうべ体操」についてもお話し
しました。



みんな恥ずかしそうにしながらも、あ～、い～、う～、べ～
とやっていましたよ。

そして、養護教諭・栄養教諭による実習。
今回は、「せんべい」「するめ」「ちくわ」「クッキー」を食べて
どれが噛み応えがあるか、の実習でした。



2年生5クラス、お昼をはさんでぶっ通しです。

お昼は給食を頂きました。よく噛めるようにメニューも工夫
されていたと思います。



大雪

週末から降り続き、記録的な大雪になりました。

土曜日からずっと雪かき。

診療の合間を見てスタッフも手伝ってくれました。



大渋滞の中、2時間もかけて出勤してくれたスタッフに感謝です。

そして大雪の中、来院して下さった患者様、ありがとうございました。

患者様の疑問に答えて

Q: デンタルフロスを使うと歯に隙間ができそうな気がしますが大丈夫ですか？

A: デンタルフロスを無理な方向から入れたり、誤った使い方をすると、歯肉に傷がつき隙間ができる可能性もありますが、適切な使い方をすると隙間ができることはありません。逆に使用しないと歯肉が痩せたり、むし歯になって、隙間ができやすくなります。デンタルフロスの適切な使い方を歯科医院で指導してもらいましょう。

